

新しい図書館を みんなで創ろう！

平成30年1月25日～2月14日まで
第3回市民ワークショップのテーマに
合わせた意見箱を設置しました。

◆「誰にでも優しい図書館ってどうしたらいいの？」をテーマに、図書館内でご意見をいただきました。



- ・ 図書館を利用する為の交通の便を整えてほしい
交通渋滞を起さない、利用者も事故にあうことのないような動線
- ・ 貸出カードの他カードとの共有化
- ・ 駐車場不足のないようにしてほしい
- ・ 親子で利用しやすい配架の検討
配架位置によっては子どもを見つけられない
- ・ カフェのような飲食ができ、くつろげるスペースがほしい
- ・ 現在の図書館は適正規模で余裕もあり、建設の必要性が感じられない
箱物行政はやめてほしい
- ・ 自動販売機の導入や飲食スペース、学習室の拡大をしてほしい
- ・ 貸出期間を延ばしてほしい
- ・ 移転反対
現図書館の拡充、食事施設の設置、文学活動発表の場、資料保存、
文学サークルの補助拡大をしてほしい
- ・ wi-fi の設置
- ・ トイレの石けんなど、細かなところからしっかりしてほしい
- ・ 憩いのスペースになるような図書館を期待
- ・ ブックシャワー（本の消毒機）の設置を希望

- ・ 駐車場と図書館の入口の高さは、同じ高さにしてほしい
車椅子利用者が出入りしやすい工夫（スロープは腕力が必要）
亀山駅を経由した車椅子利用者の利用が増えると思う
展示室のほか、談話室や電話室、自販機コーナーの設置
高価な本は、他館と共同購入するなど検討
ネットで閲覧できる電子版の書籍の検討
- ・ 車椅子での通行が可能な通路幅や車椅子の高さにあった検索機設置
全館の床面に点字ブロックや点字案内板を設置
点字パソコンや印刷機を備え、館内で点字図書を作成
対面朗読室や録音室の設置、録音再生装置の設置
読書拡大器や通路に手すりを設置
外国語に対応した検索機の導入
妊婦や乳幼児優先席の設置や授乳室を設ける
外国語の絵本やCD、DVDの配架
自宅や指定した場所への本の配送
障がい者や高齢者に対する知識を身につける職員研修をする
統計資料や行政資料、地形図、鉄道資料等の幅広い資料の収集
鉄道のまちにちなんだ館内の設備



◆児童室前の意見箱では、「こんな「としょかん」あったらいいな！」のご意見をいただきました。



設備・飲食

- ・ レストランやこうきゅうホテルがほしい
- ・ 本を取ったら、どんどん前にでてくる本だながほしい
- ・ 亀山公園にある図書館がよい 駅前と言うのなら 電車を増やして
- ・ じどうしつが ひろい ・ 広い駐車場。幼児と来て自分も本をよめる
- ・ 子供がさわいだり、すこし走ったりしてもOKなスペースがほしい

イメージ

- ・ 犬ととしょかん ・ おんせんがあったらいい
- ・ 大きなこえで しゃべれる としょかん
- ・ たくさん本が読めるととしょかん ・ ようかいの学校

本の種類

- ・ ドラえもののほんが いっぱいほしい ・ かめんだいだ ビルド
- ・ 小説がたくさんある としょかんがいい
- ・ みじかい本があったらいい ・ トミカシリーズ

サービス

- ・ なんさつでもかりれる としょかん
- ・ けんさくするきかいを もう一つ
- ・ もっと いっぱい本があったらいい
- ・ DVDの貸し出しが出来る図書館
- ・ 図書館の本が、家のパソコンからネット検索出来る図書館



市民ワークショップの様子

